

## 畑日記

内堀 真樹子

ゴールデンウィークが終わって畑に行くと、連休の間にたくさんの花が咲いていました。畑のお隣の奥さんも「どこかに花を見に行くよりも、ここのハウスの花がたくさん咲いていて、一番きれいだよ」と言ってもらえるほど。確か連休前には、花が咲き過ぎないように、本多さん松村さんたちと一緒に咲いている花を取る作業を行いました。天候が良かったこともあって、ハウスの中は満開でした。ハウス前の庭も様々な花が咲いて、とてもきれいでした。5月2週目の金曜日から作業所の花セールがあり、3週目は北鹿浜や大谷田の交通公園の花壇の植え替え作業等もあるため、それぞれに向けての花たちで、ハウスの中は置く場所がないくらいにいっぱいでした。花セールは二日間あいにくの雨でしたが、それでも途切れることなくお客さんが来て下さり、最終日の日曜には雨もやみたくさんの方が花を買いに来てくださいました。公園の植え込みも無事終わり、いまハウスの棚はととてもガランとしています。まだ小さい花苗ばかりですが、来月にはまたハウス内は花でいっぱいになるでしょう。



ハウスも苗やメンバーのことを考慮して寒冷紗を貼ってありますが、風のある日はまだすがすがしい暑さで作業を行っています。日陰でアンゲロニアの植え替えを行っていた奥さん。通信の写真を頼むと、「いつも写真の時って笑っていないよね」と言いながら少し笑いながらの顔で写真を撮らせてもらいました。普段植替え作業に集中して写真を撮られていることを意識していないのでしょうか。ある意味作業のお邪魔をしてしまいましたが、その後は黙々と作

業を行っていました。白井さんも花売り用に大きな鉢にラベンダーを植えていましたが、以前よりも植え替えるスピードも速くなりました。棚上に花を並べる作業も、均等に花を並べることができるようになったメンバーが多くなってきました。日々上達ですね。話変わりますが、畑の花壇にテイオウカイサイク（和名でムギワラギクと呼ばれているものです）やスターチスの花が咲いています。こちらはドライフラワーにするため、花の頃合いを見て収穫しています。スターチスを



を収穫した時大塚さんに手伝ってもらったのですが、ピンクとムラサキの花の色をそれぞれに分けて混ざらないように手に持っていたのがとても印象的でした。大塚さんには棚上に花を戻す作業も行ってもらいましたが、同じ花の場所に戻して、分からない時は「これどこー?」と聞きに来てくれました。個人的に久しぶりに大塚さんと一緒に畑作業だったので、大塚さんの上達に感激でした。

先日桑原さんが「内堀さん、もうすぐ6月だね。今年もあと半年ですね」言っていました。もう6月ですね。おお！と改めてびっくり！今年の夏は猛暑になるのかわかりませんが、天気の良い日の外出は帽子を忘れずに、水分補給もして体調を崩さないように気を付けましょう。



# あしの家だより



【西新井ホーム】

本間 敬子

今年のゴールデンウィークは3年ぶりに行動制限のないゴールデンウィークとなりました。天気が安定しない中、帰省した人も、ホームで過ごした人も、それぞれが楽しんだようでした(^-^)

奥さんはお兄さんと車で外出をしたものの、渋滞で引き返して来ることになり残念だったと言っていました。6月には三重に泊りがけでお墓参りが出来ることを楽しみにしているようです！和也さん、明久さん兄弟は久しぶりに2日間ガイドヘルパーさんと一緒に外出をし、大好きなスパゲッティミートソースやチョコレートアイスを食べ、カラオケに行き十八番を歌いあげて来たようです(^\_^) 仁さんは世話人と近所を散歩して自ら選んだお弁当を食べたり、ガイドヘルパーさんと一緒に散歩を楽しんだり、久しぶりの外食が出来てご機嫌な様子でした。勝さんは数日間帰省し自分の部屋でテレビを観てテレビの歌を歌っていたのが楽しかったと言っていました。世話人に笑顔でとても楽しそうに歌ってくれました。裕さんは帰省中マクドナルドやコンビニに行き好きな物を買って食べたそうです。なかでもマンゴープリンが美味しかったそうです。服部さんをご両親と一緒にパジャマを買いに行ったことを話してくれました。中原さんはガイドヘルパーさんと北千住や荒川の土手の散歩や、池袋に行きイベントを見に行ったことが楽しかったようです。「アイス食べた～」と教えてくれました。まだまだ感染者の多いゴールデンウィークだったので《満足》とは行かなかったとは思いますが、みんな元気で良かったです！体調の崩しやすい時期なので、体調管理に充分気を付けて過ごしたいと思います。



【西伊興ホーム】

佐藤 美津子

ゴールデンウィークはコロナによる蔓延防止もなく、人出の多い休日となりました。ホームでは女性3人は元洲江公園にある生物園に世話人と一緒に行き参りました。親子連れが多く、マスクしながらの見物でした。おしゃべりも多くとてもにぎやかでした。3人は水族館や野生の動物、沢山のチョウチョ等いろいろな生物を見られて喜んでくれました。もう一日、世話人と一緒にお出かけしました。花田さんはお家で大型電気店に出かけて、以前から欲しかったミニコンポを買って来たそうです。あいみょんや乃木坂46等聴いているのかな？ 青木さんはお父さんの連絡帳によるとお家でずっと過ごしていたそうですが、本人は出掛けて美味しいものを食べたと話してくれました。松本さんはお母さんと一緒に買い物に出掛けたり、散歩したりしたと話してくれました。それぞれ楽しまれて良かったですね。作業所でも遠足やハイキングに行けるようになるといいですね。がまだまだ油断は許されません。マスク、手洗い、消毒はずっと続けていきたいと思っています。天気も梅雨の走りといったような雨降りが多いのですが、体調には気をつけて過ごしていきたいと思っています。



## < 花売り情報 >

6月 2日 (木)・21日 (火)・29日 (水) 竹ノ塚センター

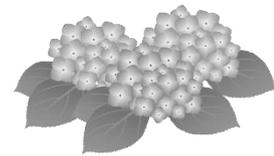
6月 8日 (水) ビッグ・エー花畑

6月 9日 (木) ベルクス南花畑

6月15日 (水) ビッグ・エー南花畑店

6月16日 (木) ベルクス古千谷店

# 奥君日記より (2022年5月)



- 2日 さて今日は朝よりトランポリンに行く、ワゴン車内は水越君の話と越前屋さんのCDの事で騒がしい皆。運転手木根さんも大変だ！
- 6日 今日も遅刻をせずに行けた俺だった。水越君に「オッ君めずらしいね」と言われてしまう。池田さんのパワーは凄いと思う俺だ。遅刻をしない約束をしたからだ。そして「ギンナンミニ箱50束・1000枚が完成した。
- 9日 5月の畑仕事は、色々だ「草取りから始まり、シレネの種取りを本多さんとやる。午後は花取り等。13日～15日にかけて始まる「花セールは天気にしたいたい・・・！！」
- 10日 今度はギンナン箱大が急ぎらしい。25束・500枚だ。畑では本多さんと「サルビア・バジル」のポット上げをやる。昼間は暑くTシャツの人が多かった。
- 11日 畑の俺達は「俺がバジルのポット上げ」午後には土が無く俺は久々に「松本君と土をふるった」職員は内堀さんで、昔の事を思い出しながらやって居た俺、本当は和也君・仁君が側に居てスコップを上手にあやつっていた。中江さんと田沢さんで行って来た花売りもあった。増田さんは花売りデビュー出来るのかな。
- 12日 畑では明日の「花セール」の為に準備で花集めだ。本当は晴れにしたいけど、明日はどうやら雨みたいだ。
- 13日 昨日より始まった自転車掃除は、「竹ノ塚」自転車7台だった。水越君・俺・島田さん・吉井さんだ。昨日も7台。今日は少しの雨模様だったが、「花セール」が始まり沢山のお客さんが来てくれた。メンバーの久保君・水越君・俺も買った、ダリア2個だ。
- 14日 土曜の畑は忙しい仕事になった。花売りの花を集める事や午後には斎藤君と秋葉さん、俺で土を振るった。それは、来週の北鹿浜公園の土だった。
- 15日 さて一昨日買った「ダリア」を自宅で植えた！
- 17日 今日は一日「交通公園へ花の植え込み」職員・秋葉さん・榎崎さんで行く。
- 18日 やっぱりあった公園の花の植え込みだ。大谷田南公園にC班より、吉村海斗君が行く。午後からだが、どうだったのかな。俺はと言うと、一日吉村遼君とギンナン箱ミニの箱作りだ。
- 19日 作業場では俺と村田さんの二人でギンナン箱ミニを作る。午後には松村君も来て、俺と二人で作った。エアロビ後半は、北療育センターへ草取りに行った人や花売りに出た人も居て少人数だった。俺は松村君が居たのがうれしかったのと、騒がしい水越君や遼君が居ないので皆静かだった。
- 23日 何だか知らないが騒がしい場所の真ん中には、必ず水越君が居る様だが大丈夫か？トランポリンへ行く際ハイエースの中でも助手席に座りたい、水越君と越前屋さんが居た。
- 24日 いきいき水彩では、ペチュニアを書く。上手に書けたのは、もしかしたら俺と遼君かも！？水越君が「オッ君は、水彩習って上手なのは当たり前だ」と言ってくる。変なの・・・？習っているのは俺一人だけでは無いはずなのにね？
- 25日 いきいき音楽は今日、石川先生だった。そして我々A班は、一日北療育センターに行った人や花売りに行った松本君等居ない人が多く、村田さんが出てくれたのが嬉しい。



## カルチャー教室 今後の予定

さをり	6月 4日・18日	陶芸	6月11日・25日
習字	6月 8日・22日	水彩画	6月10日・24日

## 作業所日記

吉井 祐気

5月になり雨が多く、早い梅雨入りのうわさもありましたが、後半にはまだ夏でもないのに真夏日になった日もありました。コロナ感染者はゴールデンウィークを過ぎてから増えると予想されましたが、3000人台に留まりました。

今月は作業所の花セールが13、14、15日と3日間ありました。初日、二日目は雨でしたが、それでも多くのお客様が買いに来てくれました。5月前半の悪天候で少し開花が遅れたものもありましたが、おかげさまで売り上げは伸びました。畑の作業は夏の苗の植え替え、公園での植えつけなど忙しくしていますが、作業所での内職も3、4種類を同時に忙しく作業しています。キャラクターのピンバッチ封入やお中元の箱折り、飲み物のサンプル封入、ファイルの紙入れなどをやっています。畑の仕事と重なることもありますが、納期に遅れることなく行えています。



木箱作りも定期的には注文を頂いていますが、外食消費の低迷のためか注文の間隔が長くなっています。また円安や輸入木材の不足で、木箱の材料のベニヤ板が以前の2倍ほどに値上がりしました。やむを得ず、作業所でも販売価格を値上げして、木箱を使う農家の方にも承諾していただきました。コロナ感染が今より少なくなると社会活動も活発になり、消費も少しは増えると思いますが、コロナ以前に世の中が戻るのは難しいと思います。テレビでも放送しているように日本の賃金が他の国に比べて何十年も上がっておらず、給料が上がらないのに物の値段だけが上がり、消費にマイナスのダメージを与えていると思います。海外旅行も今は円安でハワイなどはカップラーメンが1個300円ほどになっているようです。円安で海外旅行を控える人もいるようです。私はコロナ以前に戻ってほしい、とは思いませんがもう少し社会が活動しやすい世の中になってほしいと思います。

今月の自転車清掃は合計で20台ほどでした。最近では若いメンバーにも清掃の作業をしてもらうようにしています。だいぶ慣れてきていて、これまでと同じくらいの時間で仕事を終えることができています。その他では私が担当している元気プログラムでは基本的に毎日、約半日ほどラジオ体操や頭の体操の絵合わせなど活動しています。参加者は現在3人ですが、もう1年以上続いているのでみんなの習慣になっています。少しでも長く身体の老化を防ぐことが目的ですが、参加者が無理なく、楽しく過ごしてくれればよいと思っています。



これから夏に向かい暑い日も増えますが、作業所のメンバーは元気に出勤してきます。今年ももう半分が経とうとしています。本当に1年は早いものだと感じています。だからこそ、日々を大事にして充実した毎日をご過ごしていきたいと思っています。コロナ感染も少なくなったとはいえ、まだまだ安心はできません。みなさんも自分の健康は自分で守るようにして毎日健康で過ごしましょう。

### 編集後記

5月と言えばさわやかな晴天！のイメージが強いですが、この5月は寒暖の差が激しく、また雨が多くなんだかすっきりしない天候が続きましたね。コロナはゴールデンウィーク後の感染拡大におびえていましたが、嬉しいことに拡大することなく過ごせてホッとしています。さて、皆さんは「コーダ」という言葉をご存知でしょうか？「コーダ」とは「聴こえない、聴こえにくい親を持つ、聴こえる子供」のことをいうそうです。そのコーダたちの想いを描いた映画「コーダ愛の歌」（本年度アカデミー賞作品賞を含む3部門受賞！）、聴こえない家族の「通訳係」だった少女が歌うことを夢見て様々な葛藤の中、その夢は家族の夢となっていく物語です。物語だけでなく、劇中で少女が歌う歌がとても素敵に優しく心に響きます。そしてもうひとつ、コーダと言う言葉が生まれたアメリカで、コーダコミュニティ取材した、音のない世界と聞こえる世界の間で自分の居場所を探すドキュメンタリー「私だけ聴こえる」という映画があります。どちらもまだ、都内で上映中です。機会があれば是非！（池田）